	対象年度	令和	3年度	糸	合创	計画:	実施記	十画	策定及	び行	攻評値	田シ	ート			
Ī	事務事業名				公民館	館運営事				予算事業	名		公民館	運営事	業費	
寸	5 算 科 目	会計	01	款 10	項 05	目 04	事業 2002		求区分 常経費	根拠法令	社会教育	法第5条	6, 第2	0条,	第22条	
) (教育・文	事業の区	分			要事業		
総	合計画体系	4-2生涯を ①自ら学			学べる野	環境づく	り(生涯	学習・均	也域教育・	7 //6 - [点事業 学習記		
		2市民講座								担当課係	等			:ナロロ 民館係		
Н				x)年度~ ²		-度)							Δ)			
ľ	めざす姿(カ	意図・どの	のような	よ状態に	なるのだ	ý2)]			【事業開始	のきっかり	ナや他市の	氷況な	ど】			
を 振	民の実際生活開設し、教育 開設し、教育 興、社会福祉	育の向上, 业の増進!	健康の こ寄与す)増進, ' 「ること	情操の釒 を目的と	地化を図 とする。	様々な市[り,生活]	民講座 文化の	生涯学習と	して勉強で	できるきっ	かけづ	くりをで	する。	し, 受	講した人が
_	手段 (事業)			なことを	:行うの7	<u>か)】</u>			【対象(だ	れに対して	て・何に対	けして行	うのか)]		
① ② ③ ④	:民館(市民))子育て講座)健康な身体・)趣味の講座)教養講座)子ども夏休。	づくり講り		巣・料理	.)				市民							
0	一子とも夏休4	分 神)坐							講座は,高	齢者の女性 性向けの記	生の参加率	が高く	なってレ	いるた	め,参	ための体操 加者の少な 座の充実を
	【令和 民館市民講座	1 3年度		容】			【令和		事業内容】			【令和 市民講座	5年度			
Ļ	東					<u></u>										
	事業費				_	RO	1年度		R02年度							
	F	庫	 支	出	金	RO	1年度 0	_	R02年度 0							
財	国県	庫 支	支 出		金	RO										
財源	国県地	支	<u></u> 方		金 債	RO	0 0		0 0)						
財源内	国県地そ	支	世 方 の	1	金 債 他	RO	0 0 0 0		0 0 0							
財源	国 県 地 そ	支般	世 方 の 財	<u> </u>	金 債 他 源	RO	0 0 0 0 615		0 0 0 0 703							
財源内	国 県 地 そ 一 歳 入	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615		0 0 0 0 703 703							
財源内	国 県 地 そ 歳 入 節 (07 報償費	支般	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615	金名	0 0 0 0 703							
財源内	国 県 地 そ 一 歳 入	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 0 703 703 頁 (千円)							
財源内訳	国 県 地 そ 一 歳 入 節 (07 報償費 10 需用費	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内	国 県 地 そ 一 歳 入 節 (07 報償費 10 需用費	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳	国 県 地 そ 一 歳 入 節 (07 報償費 10 需用費	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳	国 県 地 そ 一 歳 入 節 (07 報賞費 10 需用費	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳 歳	国 県 地 そ 一 歳 入 節 (07 報賞費 10 需用費	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳 歳 出	国 県 地 そ 歳 入 節 (07 報償費 10 需用費	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳 歳	国 県 地 そ 歳 入 節 (07 報償費 10 需用費	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳 歳 出	国 県 地 そ 歳 入 節 (07 報償費 10 需用費	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳 歳 出	国 県 地 そ 一 一 で で で で で で で で	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳 歳 出 内	国 県 地 そ 一 一 で で で で で で で で	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳 歳 出 内	国 県 地 そ 一 一 で で で で で で で で	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳 歳 出 内	国 県 地 そ 一 一 で で で で で で で で	支 般 計	世 方 の 則 (千	t 円	金 債 他 源		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳 歳 出 内	国 県 地 そ 一 歳 入 節 (07 報償費 10 需用費	支 般 計 番 号	世 方 の 財 (千 + **	大 円 名 称	金債(他源)))		0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 頁(千円)							
財源内訳 歳 出 内	国 県 地 で で で で で で で で で	支 般 計 番 号	世 方 の 以 (千 + : 円) 3 (大 円 名 称	金債(他源)))		0 0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 (千円)							
財源内訳	国 県 地 そ 一 入 の7報費 10需用費 歳 は は は は は は は は に に い は に に に に に に に に	支 般 計 番 号	世 方 の 以 (千 + : 円) 3 († ・ 円 名 称	金債(他源)))		0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 頁(千円) 699 4							
財源内訳 歳 出 内	国 県 地 そ 一 入 の7報費 10需用費 歳 は は は は は は は は に に い は に に に に に に に に	支 般 計 番 号	世 方 の 以 (千 + : 円) 3 (大 円 名 称	金債(他源)))		0 0 0 615 615 (千円)	金客	0 0 0 703 703 頁(千円) 699 4							

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単 位		R01年度	R02年度	R03年度
		講座	目標	20.00	10.00	20.00
活動	広く市民に対し、様々な分野の講座を実施する。(令和2年度は、 ス感染拡大防止のため、前期講座と夏休み講座を中止)	新型コロナウィル	実績	20.00	0.00	0.00
指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
	延べ参加者数	人	目標	1,600.00	400.00	1, 300. 00
成果	市民講座に参加した延べ人数(令和2年度については、3密を避いする)1,600人÷20回×10回×2分の1=400人	ナて,定員を半分に	実績	1, 214. 00	0.00	0.00
指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

<u> </u>	∠ ⊢		
必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	近年の長寿命化を背景に余暇の充実が求められており, 市民の生涯学習に対する意欲が高まっている。
以分林	実施主体の妥当 性	A 妥当である	公民館は、生涯学習の拠点であり、市民のニーズに応える魅力的な講座を開設・運営する ことによって、学びの機会を提供することが責務である。
妥当性	手段の妥当性	A 妥当である	生涯学習指導員を配置し, 市民のニーズを把握し, 市民が関心や興味を持つ講座内容に関する調査や研究を行って, 開設する講座を決定している。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	生涯学習指導員が講師や関係機関と連携し、コスト的にも効率的に実施されている。
公平性	受益者の偏り	ID じたたしょ ゴラガル	講座参加者は、中高年の女性の参加が多い傾向にあり、若年層、特に男性の参加者を増や すことが課題である。
有効性	成果向上の余地		子育て関係や夏休み講座は、毎年少しづつ内容を変えたりして、定着している。参加者から要望されている講座も多い。
進捗度	事業の進捗	I A III白油でなる	少し趣向を変えて,新たな講座の開拓を試み,あまり公民館講座に来ていない若年層や男性層の参加を図っている。

総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください

講座内容により,参加者(申し込み者)が多い講座と少ない講座があり,今後の課題としては,参加者が少ない講座を分析し,講座に 関係する講師や関係機関と連携,参加者を増やす方法を考えていく必要がある。

対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか

市民がどのような講座を望んでいるのか,ニーズの把握や講座の企画・検討など行い,近隣の公民館と情報交換をしながら調査研究していく。

■方向性

1 次評価(1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) □拡充(人・モノ・カネ等の拡充) ■改善改革しながら継続 □現状のまま継続(改善・改革なし) □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置
方向性の具体的内容 幅広い年代の市民が受講できるよう,講座内容,曜日や開催地域に工夫をして,講座を実施していく。
2 次評価 (2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性 (改革・改善策)) □拡充 (人・モノ・カネ等の拡充) □改善改革しながら継続 □現状のまま継続 (改善・改革なし) □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置
企画調整会議の意見・考え方(1次評価者と同じ場合も記入) 上記評価のとおり。